

授業科目 精神保健学

【担当教員名】 櫻井浩治		対象学年 2	対象学科 作業・社会
		開講時期 後期	必修・選択 選択
		単位数 4	時間数 60
<p>&lt;一般目標：G I O&gt; 人の心の多様性を学び、出来るだけ健康な精神生活を自らのペースで過ごし、かつ他者への精神的援助に役立たせるために、精神保健の知識と技術を習得する。</p>			
<p>&lt;行動目標：S B O&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 精神の成り立ちを知る。</li> <li>2 ストレスと心身相関の機制を学ぶ。</li> <li>3 ストレスの精神的防御法を学ぶ。</li> <li>4 ストレスの身体的解除法を学ぶ。</li> <li>5 社会構造の中で見られる様々な精神病理について学び、その予防を考える基礎を身につける。</li> </ol>			
回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・備考・担当教員
1	<p>I 精神保健とは</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①精神の健康とは</li> <li>②何故精神保健が問題になるか</li> </ol> <p>II 精神の成り立ち</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①脳の構造と機能</li> <li>②精神の構造</li> <li>③心身相関の機制</li> <li>④ストレス学説を巡って</li> </ol> <p>III 精神の健康と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①防御機制</li> <li>②対処行動</li> <li>③ライフサイクルと課題</li> <li>④ライフサイクルに伴う危機</li> </ol> <p>IV 精神の保安</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①聴くことの重要性</li> <li>②イメージの重要性</li> <li>③筋弛緩の重要性</li> <li>④自尊心の重要性</li> <li>⑤気づきの重要性</li> <li>⑥芸術の重要性</li> </ol> <p>V 人間関係の病理</p> <p>- 源氏物語の登場人物に学ぶ -</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①家族の関係</li> <li>②職場の関係</li> </ol> <p>VI まとめ</p>	1 1.2 3 3.4 5	櫻井：講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>
教科書	源氏物語心の世界	櫻井浩治	近代文芸社
参考書			<発行年・価格・その他> 2001年 1000円
その他の資料	プリント		
【評価方法】 期末レポートによる評価	【履修上の留意点】 私語を慎むこと。		